



共同ニュースリリース

2023年5月19日

この資料は、BASFおよびメッサーが2023年5月10日にドイツで発表した英語のプレスリリースを、BASFジャパンが日本語に翻訳・編集したものです。

メッサー、BASFのガス精製技術を利用した二酸化炭素リサイクルに投資

- メッサー、欧州オーストリアでCO₂回収プラントを2024年初頭に稼働
- BASFのOASE[®]技術を燃焼排ガスからのCO₂回収に利用

世界最大の非上場産業ガス専門会社であるメッサー社(本社:ドイツ バートゾーデン)は、2024年初頭にオーストリアでCO₂回収プラントの稼働を目指します。BASF(本社:ドイツ ルートヴィヒスハーフェン)の OASE[®](オーエイス)blue 技術によって、産業排ガスからCO₂を回収します。メッサーはCO₂回収および精製プロセスを用いてガスの再利用を追求します。

メッサーは、回収したCO₂を食品グレードの品質まで精製し、すでに多くの顧客にCO₂を供給しているオーストリア西部、南チロル、スイス東部、バイエルン州への供給安定性を高める計画です。将来的に短いルートで液化CO₂をタンクローリーで供給する計画です。CO₂は食品業界での需要があり、これまではアンモニア製造時の副産物などから入手されています。今回の技術により、メッサーはお客様のご要望により一層応えられるようになります。

メッサーの最高技術責任者である Dr. Tarek El Hawary (タレック・エル・ハワリー)は、次のように述べています。「当社の工場や設備建設の専門知識とOASE[®] blue 技術を組み合わせ、メッサーはエネルギー効率が高く、経済的にCO₂を再利用する生産施設を建設・運用できるようになります。」

BASFのグローバルガス精製事業を統括するアンドレアス・ノルtemanは、次のように述べています。「BASFのOASE[®] blue技術は、省エネルギーで信頼性の高いCO₂回収プロセスを提供します。私たちはこの重要なプロジェクトでメッサーと協力し、CO₂排出量と環境負荷の削減のため、持続可能な技術を導入できることを誇りに思います。」

※このプレスリリースの内容および解釈については英語のオリジナルが優先されます。

お問い合わせ先:

BASF ジャパン株式会社
コミュニケーションズ部
藤本 朋子
TEL: 03-5290-2510
Email: tomoko.fujimoto@basf.com

Messer SE & Co. KGaA
Diana Buss
Phone: +49 2151 7811-251
Email: diana.buss@messergroup.com

■OASE®について

ガス精製技術において50年以上の経験を備えるBASFは、天然ガス、合成ガス、バイオガスなど、さまざまな用途に向けた効果的なガス精製ソリューションを提供しています。当社の技術は、世界中の約500の設備で採用され、その性能が実証されています。優れたガス精製技術であるOASE®ブランドのもと、さまざまなガス精製技術や使用される溶剤、デジタルプラットフォームであるOASE® connectを含む技術サービスパッケージを提供しています。OASE®製品はバリューチェーンにおけるサステナビリティに大きく貢献するシステムソリューションの一部です。OASE®は、従来の技術に比べてガス精製の効率が非常に高く、資源の保全、省エネルギーによる排出量の削減に大きく貢献します。詳細につきましては、www.oase.basf.com（英語）および www.basf.com/jp/ja/products/product-list/intermediates/gas-treatment.html（日本語）をご覧ください。

■BASF について

BASF(ビーエーエスエフ)は、ドイツ ルートヴィヒスハーフェンに本社を置く総合化学会社です。持続可能な将来のために化学でいい関係をつくることを企業目的とし、環境保護と社会的責任の追及、経済的な成功の3つを同時に果たしています。また、全世界で110,000人以上の社員を有し、世界中のほぼすべての産業に関わるお客様に貢献できるよう努めています。ポートフォリオは、6つの事業セグメント(ケミカル、マテリアル、インダストリアル・ソリューション、サーフェステクノロジー、ニュートリション&ケア、アグロソリューション)から成ります。2022年のBASFの売上高は873億ユーロでした。BASF株式はフランクフルト証券取引所(BAS)に上場しているほか、米国預託証券(BASFY)として取引されています。BASFの詳細情報は、<https://www.basf.com>をご覧ください。

■メッサー社について

メッサーは、産業ガス、医療用ガス、特殊ガスを扱う世界最大の非上場専門企業です。メッサーの「Gases for Life」は、産業、環境保護、医療、食品産業、溶接・切断技術、3Dプリント、建設、研究、科学の分野で使用されています。グローバル企業として、メッサーは欧州、アジア、米国でサステナブルな製品とサービスを提供しており、1万人を超える従業員が多様性と相互尊重を重視して働いています。ガスは多くの産業プロセスにおいて水や電気と同様に重要な要素であり、例えばグリーン水素の利用などを通じて、脱炭素化に大きな役割を担っています。メッサーは、市場で最大級の製品ポートフォリオを提供し、最先端のコンピテンスセンターでガスの応用技術の開発と最適化を行っています。メッサーは製薬会社として、医療・医薬用ガスやターンキーソリューションを供給しており、パンデミック時にも、重要な製品を提供できる信頼性の高い供給者として実績があります。1898年に創業し、本社はドイツ・フランクフルト近郊バートゾーデンにあります。2022年、メッサーの連結売上高見込み*は41億6,400万ユーロです。

*メッサーグループとメッサー・インダストリーズの合計。株式所有者であるメッサー・インダストリーズの100%が含まれます。

<http://www.messergroup.com>
<https://applications.messergroup.com>
<http://www.gasesforlife.de>

最新情報に関して:

メッサーからの最新情報については、<https://newsroom.messergroup.com/pressekontakt-und-abonnements/> の新たなニュースルームにご登録ください。

写真素材:

メッサーの写真は、www.messergroup.com のプレスエリアから印刷品質でダウンロードすることができます。